2026年11月19日

各 位

会 社 名 株式会社アストロスケールホールディングス
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 岡 田 光 信
グ ル ー プ C E O
（コード：186A 東証グロース市場）
問合せ先 取締役副社長執行役員 松 山 宜 弘
グ ル ー プ C F O
（TEL. 03-3626-0085）

当社米国連結子会社のイスラエル子会社による事業資産の譲渡及び同社の解散・清算に関するお知らせ

当社は、2026年11月18日開催の取締役会において、当社の米国連結子会社であるAstroscale U.S. Inc.（以下「ASUS」）の子会社であるAstroscale Israel Ltd.（以下「ASIL」）が、保有する事業資産（寿命延長サービス関連の知的財産権及び当社グループ内に留保する一定の資産を除く）を譲渡先（譲渡完了後に公表予定）に譲渡（以下「本事業資産譲渡」）するとともに、本事業資産譲渡の完了後、ASILを解散及び清算することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、LEXI衛星をはじめとする寿命延長サービスの開発・提供に必要な知的財産権は本事業資産譲渡の対象には含まれず、当社グループ内に保持いたします。

１．事業資産譲渡の理由

ASILは2020年にASUSが取得したEffective Space Solutions R&D Ltd.の事業資産を基礎として設立されたイスラエルの研究開発拠点であり、ASUSが開発を進める寿命延長衛星「LEXI」の捕獲機構等の開発を担うとともに、寿命延長サービスに関連する知的財産を保有・開発してまいりました。

一方、当社グループでは、リスク管理の強化、経営資源配分の見直し及び事業ポートフォリオの最適化を進めております。こうした中、LEXI衛星をはじめとする寿命延長サービスの開発・提供に必要な知的財産権及び関連資産を当社グループ内に保持するとともに、譲渡先とのサービス契約を通じてLEXI-Pの開発に必要な技術支援を継続的に確保しながら、主としてASILの従業員、施設及び関連する事業資産を譲渡先に譲渡することにより、寿命延長サービスの事業遂行能力を維持しつつ、ASILの運営に伴うリスク及び継続的な費用負担を低減することが可能になると判断いたしました。

以上を踏まえ、本事業資産譲渡及びその完了後のASILの解散・清算が、当社グループの経営資源の効率的な配分及び企業価値の向上に資すると判断いたしました。

２．事業資産譲渡の概要

（１） ASILの概要

（1）	名 称	Astroscale Israel Ltd.
（2）	所 在 地	Tel Aviv-Yafo, Menachem Begin Rd. 132 Azrieli Center 5
（3）	代表者の役職・氏名	Managing Director Ofir Azriel
（4）	事 業 内 容	寿命延長サービスに関連する技術の研究開発
（5）	資 本 金	100新シェケル

（2） 譲渡する事業資産の内容

ASIL が保有するクリーンルーム・試験設備、工具・治具、IT 機器、オフィス設備・什器等の事業用資産及び関連する一定の権利義務を譲渡し、あわせて ASIL の従業員の一部が譲渡先へ移籍する予定です。具体的な譲渡対象資産及びその帳簿価額については、事業資産譲渡日までに確定する予定です。

なお、LEXI-P の開発・製造等に必要な知的財産権及び一部の機器・設備は譲渡対象外とし、当社グループに留保いたします。

譲渡対象資産及び帳簿価格は、確定しだい速やかに開示いたします。

（3） ASIL の経営成績

	ASIL(a)	2026 年４月期連結実績(b)	比　率(a/b)
売　上　高	1,353 百万円	5,940 百万円	22.8%
売上総利益	317 百万円	19 百万円	1,668.4%
営業利益	△125 百万円	△9,975 百万円	1.3%
当期利益	△166 百万円	△9,535 百万円	1.7%

※ ASIL の売上高のうち 1,342 百万円はグループ内取引によるものであり、連結財務諸表上は消去されています。

（4） ASIL の資産、負債の項目及び金額（2026 年 9 月 30 日現在）

資　産		負　債	
項　目	帳簿価額	項　目	帳簿価額
流動資産	695 百万円	流動負債	194 百万円
非流動資産	761 百万円	非流動負債	7,853 百万円
合　計	1,456 百万円	合　計	8,047 百万円

※ 非流動負債には、ASUS からの貸付金 7,775 百万円が含まれております。当該貸付金は本事業資産譲渡後に債務放棄する予定であり、連結財務諸表上の損益への影響はありません。

（5） 譲渡価額及び決済方法

譲渡価額は 4.75 百万米ドル（税別、758 百万円）です。決済方法については、事業資産譲渡契約に定める条件に従い、現金にて決済する予定です。

（注）円換算額は、取締役会決議日となる 2026 年 11 月 18 日現在の為替レート（1 米ドル＝159.63 円）により換算し、百万円未満を切り捨てて記載しております。

３．譲渡の相手先の概要

（1）	名称	非公表（譲渡完了後に公表予定）	
（2）	所在地	非公表（同上）	
（3）	代表者	非公表（同上）	
（4）	事業内容	非公表（同上）	
（5）	資本金	非公表（譲渡先より開示なし）	
（6）	設立年月日	非公表（同上）	
（7）	直前事業年度の純資産及び総資産	非公表（同上）	
（8）	大株主及び持株比率	非公表（同上）	
（9）	上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当なし
		人的関係	該当なし
		取引関係	該当なし

４．日程

（１） 取締役会決議日	2026年11月18日
（２） 契約締結日	2026年11月18日
（３） ＡＳＩＬ株主決議日	2026年11月18日
（４） 事業資産譲渡日	2026年12月6日（予定）

５．会計処理の概要

本事業資産譲渡及びASILの解散・清算に伴い、当社の連結財務諸表において、本事業資産譲渡による譲渡損益その他本件に関連する損益を計上する見込みです。具体的な会計処理及び金額については現在精査中です。

６．今後の見通し

本事業資産譲渡に関連して、LEXI衛星をはじめとする寿命延長サービスの開発・提供に必要な知的財産権については、ASILからASUSへ移転し、当社グループ内に保持する予定です。また、譲渡先との間でLEXI-Pの開発を継続的に支援するためのサービス契約を締結し、本事業資産譲渡後もLEXI-Pの開発等に必要な技術支援を継続的に確保する予定です。

一方、本事業資産譲渡により、ASILの運営に伴い継続的に発生していた人件費、研究開発費及びその他の販売費及び一般管理費等の固定的な費用負担は大幅に減少する見込みです。なお、2026年4月期におけるこれらの費用は約10億円でした。本事業資産譲渡後は、譲渡先とのサービス契約に基づく費用等が発生する見込みです。

また、寿命延長サービスに関連する知的財産権のASILからASUSへの移転に伴い、Israel Innovation Authorityの助成金に係る条件に基づく支払その他本件に関連する費用が発生する見込みです。

これらを含む本件による2027年4月期業績予想への影響については現在精査中であり、今後、開示すべき事項が生じた場合には速やかに公表いたします。

以上

（参考）当期連結業績予想（2026年7月6日公表分）及び前期連結実績

（百万円）

	連結売上高	連結営業利益	当期利益	親会社株主に帰属する当期利益
当期連結業績予想 （2027年４月期）	7,000 ～9,000	△9,900 ～△9,000	△10,600 ～△9,600	△10,600 ～△9,600
前期連結実績 （2026年４月期）	5,940	△9,975	△7,114	△7,114